かかりつけ歯科医を持ち、 カリエスフリー(むし歯⁰)を目指しましょう!

むし歯予防の取り組みと継続管理を積極的におこなう「かかりつけ 歯科医」を持ち、むし歯のない早い時期から定期的に予防処置を受け ることが大切です。

乳児健診時に配布された「☆せんだい☆でんたるノートF|を活用し、 家庭でできるむし歯予防のアドバイスを受け、乳歯の健康を守りま しょう。



☆せんだい☆でんたるノート F

●歯科医院でおこなうむし歯予防

フッ化物歯面塗布 生えたばかりの歯に、特に効果があります。 早い時期から塗布してもらうことをお勧めしています。

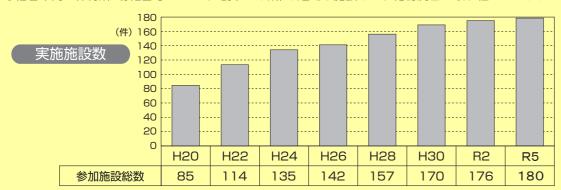
定期的に継続して塗布することで効果が上がります。

シーラント むし歯になりやすい奥歯の溝を専用の材料で埋める方法です。

定期健診等 歯や口の健康状態を確認してもらい、歯のみがき方を教えて もらいましょう。

仙台市では、フッ化物洗口に取り組む保育所・幼稚園等を支援します。

◎仙台市内の保育所・幼稚園等のおよそ6割(174か所)を超える施設がフッ化物洗口に取り組んでいます



・フッ化物洗口の効果と安全性は、国内外の多くの研究で示されており、厚生労働省が「フッ 化物洗口マニュアル(2022版) |で4歳から中学校卒業までの実施を推奨しています。



次回は 2歳6か月児歯科健診です

保健福祉センターでは各種母子保健サービスを行っています。-

青葉区宮城総合支所保健福祉課 城 野 区 家 庭 区 家 太白区秋保総合支所保健福祉課

TEL 022(225)7211代 TEL 022(392)2111代 TEL 022(291)2111代 TEL 022(282)1111代 TEL 022(247)1111代 TEL 022(399)2111代 TEL 022(372)3111代

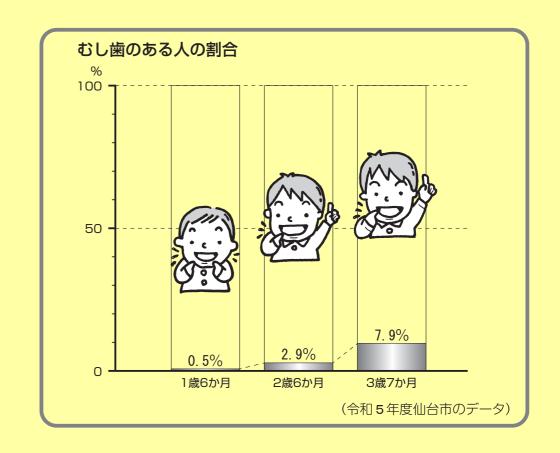
令和7年3月作成

1歳6か月児健康診査

<歯科>

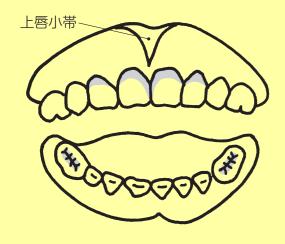
乳歯が生えそろってくると、むし歯がある こどもの数は急激に増加していきます。

健康的で楽しい食生活のために、食事の リズムや歯と口の健康を守る正しい習慣を 身につけましょう。



1歳6か月児の口の中は……





歯の本数

上下で12~16本ぐらいです。(個人差があります。)

上唇小帯(上くちびるの裏のすじ)

付き方や太さは個人差があります。

ゆ合歯

2本の歯がくっついて、一緒になっている歯 です。みがきにくく、むし歯になりやすいの で注意しましょう。

不正咬合

部分がむし歯になりやすいところです。

乳歯が生えそろう3歳くらいまで様子をみま しょう。

むし歯にしないためには?

●家庭でもフッ化物を上手に利用しましょう

仕上げみがきの時にフッ化物を積極的に利用しましょう。 (フッ化物は歯の質を強くして、口の中のむし歯菌の働きを弱めます。)

○フッ化物配合歯みがき剤やジェル・フォーム(泡状) 歯が生えたら、フッ化物濃度900~1,000ppmFのものを使用しましょう。米粒大:1~2mm くらいを歯ブラシにつけて使用します。うがいは必要ありません。

米粒大(1~2mm)



●規則正しい生活をしましょう

早寝早起きやきちんとした三度の食事は、健康な体をつくり、むし歯の予防にもなります。



●母乳・哺乳ビンの卒業の時期を決めましょう

1歳6か月児健診で母乳や哺乳ビンの使用を続けているお子さんにむし歯がある傾向があ ります。

ポイント 哺乳ビンで飲む飲み物 (水・お茶以外) や母乳は、いずれもお口の中を酸 性にします。酸性になる回数が多ければ多いほどむし歯になりやすいとい われています。不規則なダラダラ飲みや夜間授乳は、食生活の乱れにつな がり、むし歯になりやすくなるので、気をつけましょう。

●飲み物、食べ物

おやつも食事の一部です。時間と量を決め、甘いものに偏らないようにしましょう。

ポイント 口の中に飲み物や食べ物が入る回数が多くなると、むし歯になりやすいこ とがわかっています。おやつは1日1~2回までに決めましょう。 食事のときはおもちゃをかたづけ、テレビは消し、食事に集 中できるようにしましょう。

のどが渇いたら水やお茶を! =

乳酸菌飲料、スポーツ飲料、ジュース(100%果汁・野菜を含む)などの糖質を含む 飲み物や牛乳を水がわりに飲むような習慣は、むし歯や肥満の原因になります。 また、急激な血糖値の上昇をまねき、お子さんの体に負担がかかります。

糖質量をスティックシュガー(砂糖)(1本:3g)になおすと…

飲み物	乳酸菌飲料	炭酸飲料	プラクスポーツの	果汁 100% ジュース	果汁野菜ジュース
量	65ml	350ml	350ml	200ml	200ml
シュガーでは	約 4 本分 (11g)	約 12本分 (37g)	約 8 本分 (23g)	約 7 本分 (22g)	約 7 本分 (20g)

1~2歳児の1日 の砂糖の摂取量の 目安は約7gです。 (ジャム等を含む)

※ お口と歯の健康づくりのために、食育を推進しています。

●毎日仕上げみがきをしましょう

歯ブラシの選び方

「幼児用」や「仕上げみがき用」を選びましょう(ナイロン毛で柄も毛もまっすぐなもの)。 ポイント:お子さんが使うものとご家族の方がみがいてあげるものを2本用意すると便利です。



💳 はみがきレッスン 💳

- 1 "寝かせみがき"で頭を固定
- 2 指でくちびるやほっぺたをよけ、上唇小帯をおさえて
- 3 えんぴつ持ちで力を入れずに小さな横みがきでみがきましょう
- ●歯肉炎:歯みがきの時に血が出ます。歯が生えてくる時期や、 悪い時になる場合もありますが、プラークも原因の一つです。歯と歯ぐきのさかいめをていねいにみがいてあげましょう。

ポイント この時期は"寝かせみがき"を嫌がりますが、楽しい雰囲気づくりを心が けながら毎日おこない、終わったら抱きしめてたくさんほめてあげること で早く習慣がつきます。また、離乳完了の時期に気をつけ、飲み物・食べ 物など規則正しい生活習慣を身につけることがより大切です。